

佐賀県日中友好協会 2015 年度 第1回市民講座開講 ～孔子の生涯に今を学ぶ～

講師:武田 耕一氏

期日:2015年11月28日(土)
受付:午後1:00～
開講:午後1:30～3:00
会場:佐賀市立図書館2F 研修室
資料代:500円



講師 武田耕一氏プロフィール

- 二松学舎大学大学院博士課程(中国学専攻)了
 - 東京都私立修徳高等学校専任講師を経て現在、(株)大平庵代表取締役
 - 国指定重要有形文化財大平庵酒蔵資料館副館長
 - 公益財団法人「孔子の里」理事及び講師(論語)
 - 多久市老人クラブ連合会 好齢大学院・講師(論語)
 - 多久市文化財審議会委員
 - 佐賀県漢詩連盟・理事
 - 久留米市東洋英知の会・講師(論語)
- ～主な著書～
『肥前の歴史と文化』(共著)
早稲田大学日本地域文化研究所 2010年

※ 講座内容 ※

二千五百年以上前の古代中国に生きた孔子。彼の言行録である『論語』は、世界中で最も読まれる古典の一つです。

数々の試練を乗り越えて、多くの弟子を育て、中国のみならず、日本や韓国にも大きな影響を与えた孔子とは、どのような人物であったのか。

人間・孔子の実像に迫りながら、併せて楽しく論語も味わい、現代に生きる私たちは、そこから何が学び得るのかを考えましょう。



孔子の有名な言葉の一つに「朋遠方より来る有り、また楽しからずや。」(『論語』学而篇)があります。古代中国の混沌とした時代に、理想を求め、数多の苦難を乗り越え懸命に生きた孔子の言葉は、人はどのように生きるべきなのか、最も大切にすることは何かなど、実利を重んじ科学万能の現代社会に生きる私たちの心に、美しい誠の光を与えてくれます。



多久聖廟

多久孔子の里



積祭

「積菜」孔子と四哲を祀る300年以上続く伝統行事

国の重要文化財「多久聖廟」及びその周辺地域は、藩政時代多久領の中心地として多くの史跡や文化財があり、緑豊かな恵まれた自然と古い町並みの景観は、一帯が歴史公園としての佇まいを呈し、文教の地「丹邱の里」または「孔子の里」と語り継がれております。

<お問い合わせ先> 佐賀県日中友好協会 事務局

〒849-0926 佐賀県佐賀市若宮2丁目14-1 ホワイトピア若宮103号

TEL&FAX 0952-33-1200

e-mail : saganichu@rapid.ocn.ne.jp